

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 光栄工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、昇進・登用、福利厚生など、雇用条件および職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別やハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生を保守するため、定期的なパトロールを実施し、現場の視察・意見聴取を行い、職場環境の改善を図っている。 ・毎月1回、管理者会議を実施し労働環境改善に取り組んでいる。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員に対し公正な待遇を図り、満足して働ける労働環境を整えている。					5.5				8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革への取り組みを行い、労働時間の短縮を実施している。 ・育児休暇、介護休暇規程を策定し、従業員の生活環境に対応できる体制を整えている。			3		5.5				8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・工事に必要な各種資格の取得奨励、研修会等への参加機会を従業員に提供し経費を支給している。 ・現場における管理職を育成し、部下の能力開発、適切なアドバイスができる体制を構築している。				4	5.5				8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の毎年受診、インフルエンザ等のワクチン接種により健康維持を図っており、また経費の補助も実施している。			3						8										17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性及び高齢者が十分活躍できる環境を整え、雇用している。 ・【予定】外国人労働者(技能実習生)の雇用を計画し、令和5年4月に4名の採用を進めている。(令和4年4月27日面接済)				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策に関するBCPを策定し、事務所の窓開け、空気清浄機の設置等により社内においても十分な感染症対策を実施している。 ・令和3年よりテレワーク、WEB会議を導入している。			3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ドローンによる現場写真撮影、タブレットによる現場状況の写真管理により情報を共有しながら工事を進めている。									8	9.1		11	12						
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業認定に向け、1年以内に申請する計画を進めている。 ・【予定】令和4年(2022年)6月末までに、プライト企業の認定申請を行う。			3	4					8	9			12							

SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 光栄工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場で発生する産業廃棄物等は、分別を行い適切な産廃処理業者へ持ち込み確実に処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社で使用する毎月の電力やガソリンなどのエネルギー使用量を把握し、削減に向けた取組みを従業員に周知している。 ・事務所内の電灯を全てLEDに付替え、エネルギー削減に取り組んでいる。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・会社所有車をハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えている。 ・【予定】令和4年10月より簡易計算シート等を用いて、CO2排出量を把握し削減に取り組んでいく。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4		13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・緑地や水辺の整備等へのボランティア活動に積極的に参加し、環境に悪影響が出ないように実施している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・事務所、建設現場共にごみの分別を徹底し、現場の産業廃棄物は処分委託業者に持ち込み再資源化に努めている。 ・コピー用紙の使用削減に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」、「汚水処理」は適切に実施しており、事務所内設備には節水器具を取り付けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙、裏紙の利用を推進している。 ・新築、改築工事に関して、エネルギー効率化を考慮した施工に心掛けている。 ・社用車について、ハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えを行っている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●													11.6 11.7			13.1 13.3	15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・事務所内の照明を全てLEDに交換し、休憩時間の消灯等も徹底し節電に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・建設現場で発生する産業廃棄物を再資源化処理施設へ持ち込み適正に処理している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・社用車については、ハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えを行っている。									9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

